



令和7年11月18日
中津川市立第一中学校
学校報 NO.9
生徒数 223人
電話 : 0573-66-1534

精一杯の力を出すことで体も心も成長できる

校長 平岡 淳

10月30日に実施した体育祭。取り組み始めた時は夏の暑さがまだ残っていた時期でしたが、当日の朝は、冬が到来したような寒さを感じました。その寒さを吹き飛ばす熱気と意気込みを感じたのは、開会式で3人の団長が全力で叫んでくれた選手宣誓の言葉でした。

(すでに生徒指導だよりでも紹介しましたが、学校だよりは地域の方にも読んでいただけるので改めて紹介します。)

僕たち一中生は、
体育祭に用意てくれたすべてのうえに感謝し、
仲間と共に、全力で戦い抜きます。
仲間と共に最高の舞台を作り上げることを誓います。

僕らの隣には、高め合う仲間がいます。
応援してくれる家族や地域の方々がいます。

改めて考えることは、
今ある日常は決して当たり前ではないということ。

戦後八十年となる今年。

それを乗り越えるために、
どんな自分になりたいか、
どんな集団になりたいかという目標に立ち返り、
自分や仲間と向き合いました。

取組を通して見えた課題は、日常の課題です。

そんな中、私たちが大切にしてきたことは、
「行事イコール日常」です。

時には、リーダーとして上手くまとめられなかつたり、
想いがすれ違つたり、
仲間の想いに応えられないことがありました。
今日の体育祭を迎えるまでに、
たくさん壁や課題に直面しました。

生徒たちにとって体育祭は、学校行事の中でも最も大切にしている行事の一つです。しかし、そこを目指しているだけではなく、その先にある自分自身の成長や、仲間や関わってくれる人への感謝、そして、当たり前に生活できること、「平和」への想いを大切にしていることが、この選手宣誓から伝わってきました。また、生徒会長や副会長の言葉からもそんな想いが伝わってきました。

精一杯力を出し切る姿を体育祭ではたくさん見られました。それらの姿は本当にかっこいい姿で、そこには人の心を動かす素晴らしいを感じました。

精一杯の姿で体も心も成長させられることができた約1ヶ月に渡る体育祭の取組となりました。



【お知らせ】学校の様子は下記 URL の学校ホームページでも随時紹介していきます。ぜひご覧ください。
(https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/soshikikarasagasu/school/daiichi_jhs/index.html)

